

散在地域のJSL高校生に対する 日本語教育の実践報告

仙台市立仙台大志高等学校
非常勤講師 菊池泰子

- 1 仙台市立仙台大志高等学校について
- 2 学校設定科目「日本語」の始まり
- 3 実践について
- 4 課題について

1 仙台大志高等学校の概要

1. 仙台市立仙台大志高等学校概要

| | |
|--------|----------------------------------|
| 所在地 | 仙台駅から徒歩30分/JR仙石線 宮城野原駅から徒歩10分 |
| 学科 | 昼夜二部制・単位制・普通科 |
| 生徒数 | 247名（うち 日本語指導が必要な生徒 1名） |
| 受験上の配慮 | 実績あり・中学校長の申請により、学校及び市教委で検討 |
| 特色 | 1時間45分の2コマ連続授業・チューター制（担任）・HR週に1回 |

2 学校設定科目「日本語」の始まり

2.学校設定科目「日本語」の始まり

- 2009年-2020年までの間4名の外国籍生徒が在籍
(不定期で教員が空いた時間に日本語指導)
- 2017年頃からJSL生徒等の入学問い合わせが増加
- 選択科目として2単位を取得させ、
日本語の力を伸ばしたい

学校設定科目 日本語（45分 × 2 コマ） 週1回・これまでの受講生徒



* 中国籍男子1名のみ日本語I・II・III受講

2.学校設定科目「日本語」の始まり

学校からの依頼

- ・ 困り感を取り除く
- ・ 生徒のニーズに応える
- ・ 田尻さくら高校で行われていた文型シラバスを参考に展開する
- ・ **日本語力アップ!**

実際の生徒

- ・ 国語・社会に困り感
- ・ 日本人の友人
- ・ 大学入試の対策
- ・ 留学生試験 (EJU)
- ・ JLPTのN2とりたい
- ・ 日常の困りごと
- ・ 進路の悩み

実際の指導

- ・ 日本語で読み書きする力
- ・ 必履修科目文系の補助
- ・ 担任の先生との意思疎通補助
- ・ JLPTのN2対策
- ・ 書類の書き方
- ・ 個別の進路に向けてサポート
- ・ NPOとの連携

手探り状態→授業計画まで（令和2年度初年度）

- 生徒のニーズ調査（進路・日本語の力・困っていること）
- NPO法人「外国人子供サポートの会」田所先生に連絡(入会)
- 文化庁 「子どもの日本語初任者研修」に申し込み（受講）
- 宮城教育大学 市瀬先生に相談
- DLAの実施→JSLバンドスケール

「日本語」が開講してからこれまでのJSL生徒の進路

- 足利大学 工学部（一般入試）（中国）
- 東北外語観光専門学校 英語科（フィリピン）
- 東北電子専門学校（ベトナム）
- アルバイト（フィリピン）
- 石巻専修大学 理工学部（学校推薦）（中国）

進路選択肢の一つ「仙台高等技術専門校」について

- 入学金 5650円/ 授業料 年額118800円（29700円を4回）
- 機械/電子/自動車整備/電気/設備工事/建築製図/塗装施工/サインデザインなど多彩な学科
- 少人数制（15-20名） ものづくりの知識と技能を基礎から学ぶ
- 国家資格や民間資格取得
- 1～2年の修学で卒業後の正規雇用就職率が高い

3

実践について

45分 × 2コマの時間配分と内容（例）

1 限目

ディクテーションとヒアリング

日本語の総合的内容or喫緊の問題解決

漢字や語彙

ニュース等

2 限目

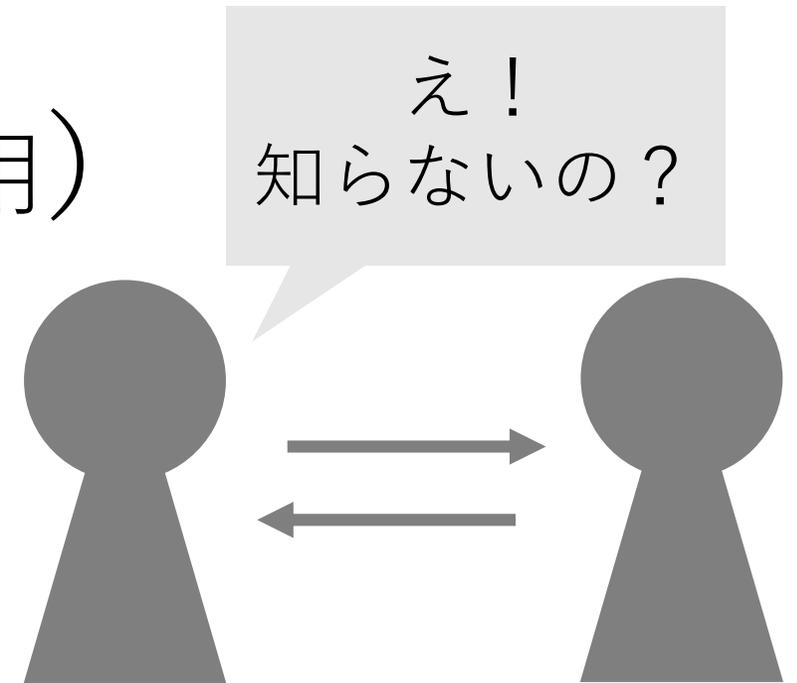
教科（国語・社会）の統合学習

定期テスト対策

T・Tと予定表等の確認等

JSL高校生は知らないことがいっぱい

- 学割について（入学後3年時に初めて知る）
- 進路について（校種や多様な進路や職業）
- 奨学金について
- 就職について（正規雇用や非正規雇用）
- スーツ？それ必要？
- 様々な日本の生活習慣



日本語I (1年次)

- ・プレイスメントテスト→DLA 語彙カード2割弱
話す3読む3書く2聴く3
- ・教科支援→『現代の国語』るび、理解補助、
定期テスト対策、課題補助
- ・日本語総合→「みんなの日本語」のCan-do
を使い文法や語彙や文作を補う

日本語I 使用教材

日本語総合

- 聖徳大学「みんなの日本語」Cando
- 日本語ロジカルトレーニング

教科統合

- 現代国語の教科書 漢字 読解
- やまぐちっこ 理科・社会

日本語Ⅱ（2年次）

- JSLバンドスケール 聞く3/話す3/読む3/書く3
- 教科支援→古典等定期テスト対策、課題補助
- 日本語総合→日本語能力試験のN3の読解問題を利用し
語彙や表現を増やす。日本語YouTube
- 作文等→夏休みノートにテーマに対する自分の意見
- キャリア教育

12月・日本語能力試験N3合格

キャリア教育として

- 学校配布の進路のリーフレット
- 進路アドバイザーのための基礎知識 2022年度
ーキャリア教育を進めるための1冊ー（抜粋）

日本語Ⅱ 使用教材

日本語総合

- 日本語総まとめシリーズN3
- 「できる日本語」Cando
- 日本語ロジカルトレーニング
- 中級日本語アイデア集・日本語総合問題集

教科統合

- 国語の教科書 漢字 読解
- 社会 歴史教科書



中級日本語アイデア集

- 日本語で考える力
- 文法事項の復習
- 言いたいことを日本語で言う
- 文作の練習

日本語Ⅲ（3年次）

- JSLバンドスケール 聞く3/**話す4**/読む3/ 書く3
- 自己評価（JLPT Can-do）
- 教科支援→数学のみ（実質なし）
- 日本語総合→日本語能力試験のN2の読解問題を利用し
語彙や表現を増やす。
- 進路実現サポート→チューターの先生と連携
東北工業大学希望（赤本等をNPO連携で用意し準備）

12月・日本語能力試験N2合格

2023年4月石巻専修大学入学

JLPTCan-do自己評価リスト

| | | N1 | N2 | N3 | N4 | N5 |
|-----|--|----|----|----|----|----|
| 難 ↑ | 1 論理的に意見を主張する文章を書くことができる。 | | | | | |
| | 2 思いがけない出来事（例：事故など）について説明する文章を書くことができる。 | | | | | |
| | 3 料理の作り方や機械の使い方などの方法を書いて伝えることができる。 | | | | | |
| | 4 自分の関心のある分野のレポートを書くことができる。 | | | | | |

例) 書く

3.料理の作り方や機械の使い方などの方法を書いて伝えることができる

| | | N1 | N2 | N3 | N4 | N5 |
|------------|--|----|----|----|----|----|
| 難 ↑ ↓ 易 | 1 論理的に意見を主張する文章を書くことができる。 | | | | | |
| | 2 思いがけない出来事（例：事故など）について説明する文章を書くことができる。 | | | | | |
| | 3 料理の作り方や機械の使い方などの方法を書いて伝えることができる。 | | | | | |
| | 4 自分の関心のある分野のレポートを書くことができる。 | | | | | |
| | 5 目上の知人（例：先生など）あてに、基本的な敬語を使って手紙やメールを書くことができる。 | | | | | |
| | 6 自分の送別会などでの挨拶スピーチの原稿を書くことができる。 | | | | | |
| | 7 学校や会社への志望理由などを書くことができる。 | | | | | |
| | 8 最近読んだ本や見た映画のだいたいのストーリーを書くことができる。 | | | | | |
| | 9 理由を述べながら、自分の意見を書くことができる。 | | | | | |
| | 10 体験したことや、その感想について、簡単に書くことができる。 | | | | | |
| | 11 知人に、感謝や謝罪を伝える手紙やメールを書くことができる。 | | | | | |
| | 12 自分の日常生活を説明する文章を書くことができる。 | | | | | |
| | 13 将来の計画や希望（例：夏休みの旅行、やりたい仕事）について簡単に書くことができる。 | | | | | |
| | 14 短い日記を書くことができる。 | | | | | |
| | 15 友人や同僚に日常の用件を伝える簡単なメモを書くことができる。 | | | | | |
| | 16 自分の家族や町などの身近な話題について簡単に書くことができる。 | | | | | |
| | 17 予定表やカレンダーに、短いことばで自分の予定を書くことができる。 | | | | | |
| | 18 誕生日のカードや短いお礼のカードを書くことができる。 | | | | | |
| | 19 簡単な自己紹介の文を書くことができる。 | | | | | |
| | 20 書類に、名前や国名などを書くことができる。 | | | | | |

日本語Ⅲ 使用教材

日本語総合

- 日本語総まとめシリーズN2
- 日本語ロジカルトレーニング
- 「再話」を取り入れた日本語授業 初中級からの読解

教科統合

- にほんご宝箱
日本で生活する外国人のためのいろいろな書類の書き方 アスク出版

3年間続けたこと

- ・カタカナ語のディクテーション

[日本語能力試験出題基準カタカナ語彙表 中文](#)



2020年6月開始→2022年10月初めて全問正解

進路実現のためのサポート

志望理由書・面接対策・JLPT対策など

メリット

本人の困り感に伴うやる気と共に、
日本語力や語彙力もやしなえる。

ピンチがチャンス！

4

実践で気づいた課題について

課題の種類

- 1 学校に関して
- 2 家庭に関して
- 3 自治体や国の施策に関して
- 4 日本語指導に関して

これまでの実践で気づいた課題（学校）

課題1

- ・授業に出ても分からない

解決策案

- ・日本語力に応じて授業の先生に話し方や言葉の調節してもらう。（やさしい日本語）
- ・補助プリントを事前に日本語クラスに共有してもらい授業前に予習しておく（読みや語句）
- ・日本人生徒と同じ内容で、やさしい日本語を用いて、インクルーシブな授業にする。

課題事例1

- ・宮城県A高校 2年 パキスタン人生徒
- ・宮城県教育委員会事業の外国人児童生徒に対する放課後学習支援
- ・2022年9月-11月（オンライン・週1,2時間）
- ・担任の先生のサポート→「国語（言語文化）」と「科学と人間」について、事前に授業使用プリントを日本語指導者に共有
- ・生徒談「予習をすることで以前よりわかるようになった」
- ・先生談「意外とわかると思った」「難解語句を事前に学べてよかった」
- ・教室で学習を行っている最中に見られる日本人生徒のサポート

学校の多文化共生の雰囲気伝わってきた

これまでの実践で気づいた課題（学校）

課題2

- ・入学先の多くの先生方は「受験して入ってきた生徒」「話せるからわかっている」という認識



解決策案

- ・日本人生徒と同じではないことを理解してほしい。連絡事項が理解できているかどうか、問答によって確認してほしい。「わかったか？」は「わかりました。」につながる。書類締め切り等の重要事項は「日本語」担当者に共有してほしい。
- ・話せても「話し言葉」と「書き言葉」の理解の違いがあるので、丁寧に伝えてほしい。1対1と対多勢との理解の差がある。

これまでの実践で気づいた課題（学校）

課題3

- ・進路決定や奨学金等についてよく分からない



解決策案

- ・日本人にとっても難しい書類の読み込みや言葉の理解には、サポートが必要。
- ・担任と進路決定を行う際に、日本語担当者やNPOと必ず連携して行ってほしい。

これまでの実践で気づいた課題（家庭）

課題4

- ・ 家族の理解が得られない

解決策案

- ・ 日本語の理解ができない親御さんに日本の社会システムの説明や、生徒の進路について勉強してもらう機会を設ける.
- ・ 家庭のことなので学校もNPOも踏み込めない.JSL高校生が相談できる社会システムが必要. (駆け込み寺的な)

これまでの実践で気づいた課題（自治体）

課題5

・宮城県教育委員会で
行われている
（みやぎDXプロジェクト）
日本語講座に参加できない。



解決策案

・総合的な日本語を体系的に学べる機会
なので、市立高校や私立高校のJSL高校生
にも受講させてほしい。

これまでの実践で気づいた課題（国と自治体）

課題 6

- ・ 縦横の移動があっても
継続した日本語指導を！



解決策案

- ・ eポートフォリオのようなものに、これまでどのような「日本語学習」が行われ、どの時期にどのようなアセスメントが行われたかや、個々の児童生徒に対する特別の教育課程のシラバスなどが蓄積されていけば、国内外移動、上級学校への移動があっても効果的に次の指導やサポートへつながるのではないか。
- ・ 支援は続く、卒業後もきめ細かいサポート

これまでの実践で気づいた課題（国）

課題7

- ・ 必修科目が負担

解決策案

- ・ JSL高校生向けの必修科目を国語と社会についてだけでも制定しては？
- ・ 教科について評価が日本人生徒と同じなのは問題がある場合がある。
- ・ 高校生が学ぶべき漢字や語彙について統一された提案資料を明示できないか。

これまでの実践で気づいた課題（指導者）

指導者側の課題8

- ・ アセスメントはすれど…

解決策案

- ・ 実際アセスメント等は、充実してきたが、チャート式で、この結果の生徒にはこれといった指導方法や教材が具体的に示されているものがあれば、もっと日本語指導の裾野が広がるのではないだろうか。ぜひチャートも作ってほしい。

提言

- JSL高校生は小中学生とは違うし、意思的な留学生とも違う。知識と母国や日本での経験をもって高校に入学する。
- 彼らの言語資源をフル活用して、短い3年間で将来につながる日本語を学びたい。早めの進路決定と、進路実現に合わせて選択的に、しかし限定的になりすぎずに学ぶ必要がある。
- JSL高校生の存在そのものを人的リソースとして日本人生徒との異文化間理解教育と多文化共生教育の可能性を広げる。
- 卒業後も継続的な支援が必要。

ご清聴ありがとうございました。



授業内Web使用教材